

令和6年度（令和5年度分） 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		周南市老人休養ホーム嶽山荘			所管課	高齢者支援課	
所在地		周南市温田一丁目10番1号					
設置年月日		昭和48年7月1日				☎ 22-8461	
設置目的		老人の休養と心身の健康増進					
施設概要		・敷地面積…4,590.00㎡ ・建物構造…鉄筋コンクリート3階建 ・建物面積…1,385.45㎡ 平成7年改装					
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉協議会					
	代表者	会長 佐原 昌弘					
	所在地	周南市速玉町3番17号					
	連絡先	電話	0834-22-2115		E-mail	kanri@shunan-shakyo.or.jp	
		ホームページアドレス	http://www.shunan-shakyo.or.jp				
指定期間		令和5年4月1日～令和8年3月31日				年数	3年間
募集方法		非公募		料金制度		利用料金	
指定管理の主な業務		・介護保険法に規定する通所介護及び第1号通所事業を行う ・施設の維持・管理					

2. 施設の運営状況

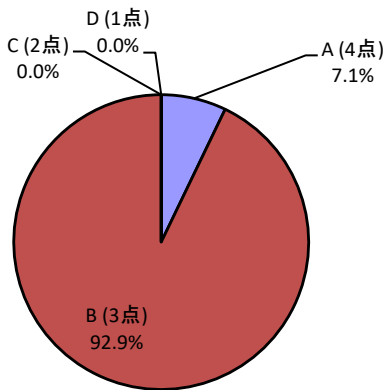
目標管理	目標指標名		年度	R5年度	R6年度
	① 延べ利用数		目標値	20,000	20,000
			実績値	22,835	—
	②		目標値		
			実績値		—
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額（円）	実績額（円）	
	収入	指定管理料	35,477,000	32,536,243	
		利用料金収入	3,927,000	4,229,000	
		その他の収入	1,000	280	
		計	39,405,000	36,765,523	
	支出	人件費	13,167,000	10,641,019	
		物件費	17,833,200	12,290,888	
		委託料	8,404,000	7,668,604	
		その他	0	2,351,000	
		計	39,404,200	32,951,511	
	参考	使用料収入			
		自主事業収入			
		自主事業経費			

令和 6 年度（令和 5 年度分） 指定管理者評価表【評価】

施 設 名	周南市老人休養ホーム嶽山荘			
指定管理者名	社会福祉法人周南市社会福祉協議会			
評価項目	評価事項・不適切事項等		評価	
目標の達成状況	目標を達成している。新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行したことで休館や時短営業がなくなったこと、また、積極的なPR活動による反響があったと分析している。		A	
体制・人事	人員配置は適切である。職員に対し、社協全体での研修のほか個別研修を実施してスキルの向上に努めており、職員の対応についての満足度も高くなっている。		B	
業務の運営	協定書や事業計画書等に掲げられた業務は実施されている。		B	
施設の維持管理（衛生・美観）	全体的に施設は老朽化しているが、定期的な清掃がされており清潔に保たれている。		B	
施設の維持管理（点検・修繕等）	施設の老朽化が進んでいるが、定期的に点検を行い安全に施設が利用できるように努めている。必要な修繕については、適宜協議をし、優先順位をつけて実施している。		B	
緊急時の対応	適切な保険に加入している。緊急時の対応マニュアルも整備されている。		B	
サービス向上 自主事業	隣接する新南陽老人福祉センターと一体となり、チラシを作成・配布するなど利用者の増加に向けて取り組んでいる。利用者のほとんどが高齢者であることから、利用者に対して声掛けを行う等、口コミでの周知にも努めている。		B	
P R ・情報提供	客層やニーズを常に把握し、現状の分析や集客の取り組みを模索している。パンフレットを作成し自治会連合会に持参したり、広報誌で大きく取り上げるなど、積極的なPRを行っている。		B	
苦情(要望・意見)への対応	苦情に対して職員間の情報共有及び市への報告等は適切になされている。		B	
情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。		B	
利用者満足度調査	経理会計は適切に行われている。		B	
収支状況	調査は119人から回答を得ており、十分な調査数が確保できている。施設の老朽化により、施設の設定備等について一部不満の声もあるが、施設全体の満足度については「非常に満足」「おおむね満足」が大きな割合を占めており、利用者の満足度は非常に高い。		B	
経理事務の状況	市から依頼する調査等についても、迅速に提出されている。月次報告や年次報告等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。		B	
コンプライアンス	適切に処理されている。提出物等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。		B	
長年の常連客がデイサービス利用や施設入所で減少する中、積極的なPRにより新規客を取り込み、利用者数の目標値を達成することができた。施設全体の老朽化が進んでいるため、緊急性・危険性の高い箇所については、市と協議をしながら修繕を進めている。設備の古さに苦慮しているものの、職員の対応が良さにより、利用者の満足度は非常に高い。 引き続き、隣接する新南陽老人福祉センターと一体となり、新規の利用者の増加に努められたい。			総合評価	B
			平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A～D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

